

生物資源産業学部

■生物資源産業学科

生物資源産業学部では、バイオテクノロジーを応用した生物資源の生産、医薬、食品としての有効利用に関連する幅広い知識、国際的に通用する専門性、バイオ産業創出に必要な起業マインドをもった人材の育成を目的としています。そのため、生物資源産業学部では、次のような人物を求めています。

●求める人物像

関心・意欲・態度

バイオテクノロジー、生命、医療、食料、農業、環境に強い関心と学びに対する意欲があり、自分で明確な目標を定めることができる人

探究力

興味や関心を持った科学的事象を深く掘り下げることができる人

表現力

自分が伝えたいことを相手の視点に立って適切に表現できる人

知識・教養

本学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき※理科系・文科系にわたる知識・教養をもつ人

思考力・判断力

幅広い知識と教養、多くの経験をもとに深く思考し、適切に判断できる人

協働性

問題解決のために、国籍や世代、考え方にとらわれることなく、対等の立場で協力できる人

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

理科—化学及び基礎的な物理、生物の知識

数学—理系数学についての基本的な知識・技能と論理的思考法

英語—国際的な専門分野を学ぶために必要な読解力と基礎的な運用能力

国語—様々な文献の読解力と、自分が伝えたいことを表現できる基礎的な文章力

地歴・公民—地歴・公民における基礎的内容の理解

●入学者選抜の基本方針

日本留学試験によって、日本語の能力ならびに「知識・教養」を考査します。出願書類で「知識・教養」「関心・意欲・態度」を、面接では日本語の能力と「知識・教養」「表現力」「思考力・判断力」「関心・意欲・態度」を総合的に評価し選抜します。

注：「高等学校等で修得すべき具体的な内容」については参考としてください。